事務事業評価シート

評価実施年度: 平成29年度

施策Ⅱ-4-1 上位の施策名称 結婚支援の充実

1 東黎東業の日的。 烟亜

事務事業捐当理集 子ども・子育で支援理長 河頂 腎 雷託悉品 0852-22-6071

_1.尹勿尹未り日の「似女			争切争未足当际区	3 - 0	1日 (文版研及	7500、 吳		0002 22 0011	
	事務事業の名称	結婚対策強化事	業						
(1)対象 結婚を願う独身男女 目									
的	(2)意図	結婚を願う独身男女の出会いの機会を増やし、結婚の可能性を高める							
事業概	結婚を望む男女の願いを叶えるため、出会いのきっかけづくりをする縁結びボランティアを「はびこ」として登録し、その出会いの場づくりを支援するととも に、「はびこ」の広域マッチング支援など結婚支援を一元的に実施するため「しまね縁結びサポートセンター」を設置・運営する。 地域で実施される出会いの場づくりの事業について、市町村を通じて必要な経費を助成する。 家族の意義や命の大切さ、妊娠出産などの医学的知識やライフブラン設計など若年層に対する講座のほか、結婚を社会全体で応援する気運を醸成するための広報								

2 成果参考指標

を実施する。

要

_ <u> </u>										
Γ	成果参考指標名等			年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1		指標名	しまね縁結びサポートセンターを通じた結婚数	目標値	70.0	90.0	110.0	130.0	150.0	
	4			取組目標値						件
	'	式• 定義	縁結びボランティア「はぴこ」を通じて結婚した相談者数	実績値	80,0	66.0				
				達成率	114.3	73.4	_	_	_	%
2		指標名	しまね縁結びサポートセンターを通じた登録者数	目標値	700.0	900.0	1,100.0	1,300.0	1,500.0	
	2			取組目標値						人
	_	式•	センターに相談登録した人数(累計)	実績値	1,182.0	1,621.0				
		定義		達成率	168.9	180.2	_	_	_	%

3.事業費

	前年度実績	今年度計画		
事業費(b)(千円)	82,324	106,417		
うち一般財源(千円)	66,585	81,853		

4.改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた 改善策の実施状況	③改善策を検討中
-------------------------	----------

5.評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

・「はびこ」による出会いの場(お見合い)の設定数は前年度より557件増加の1.470件、交際件数は前年度より93件増加の362件と大幅な増加となった一方、成婚件数は、前年度より14件減少し66件にとどまった。また、「はびこ」登録者数は前年度より35名増加の211名となり、19市町村全てに設置できた。。 ・「しまね縁結びサポートセンター」登録者は前年度より439名増加の1,621名となった。年間のセンターへの相談者数は、来所596件、電話・メール2,213件の 合計2,808件となった

・県の補助を活用して縁結び事業を実施した市町村は3つ増加の17市町村で、ほぼすべての市町村で取り組みがおこなわれた。また、今年度から取り組みを開始し した従業員の結婚を応援する「しまね縁結びサポート企業」は39社(団体)となった。

◆ 6.成果があったこと (改善されたこと)

○19市町村全てに「はぴこ」を設置し、人員 も増やすことができた。 〇「はぴこ」を通して行った出会いの場の提供

(お見合い) や交際件数は大幅に増加した。 〇企業を通した結婚支援を行うための「しまね 縁結びサポート企業」制度を創設し、139団 体の登録を得ることができた。

7.まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

縁結びサポ -への登録者が増える一方で、登録者へ出会いの場提供等のサービスができな いケースが増えている。

②困っている状況が発生している「原因」

「はびこ」の増員も概ね予定どおりに進んでいるが、相談者の急増に体制整備が追い付いていない。 また、同時に様々な形態の出会いイベントも企画実施しているが、一対一の出会いを希望される相談者 も多く、必ずしも希望に応えられていない。

・本県の20歳~49歳の独身男女数を比べると男性が圧倒的に多いことに加え、女性は一定の年齢の超 えると結婚の意欲が減退する傾向がみられることなどが考えられる

③原因を解消するための「課題」

積極的に活動いただける「はびこ」の更なる増員を進めるとともに、研修の充実等により「はびこ」 全体のレベルアップを図ることで、マッチング体制を強化することが必要があるが、現実的には相当の 期間が必要と考えられる。そのため、「はびこ」によるマ いの場を提供できる様々なサービスを検討する必要がある。 「はぴこ」によるマッチング機能の強化に加え、より多くの出会

今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

8. 今後の万向性 (課題にとのよう) 「はびこ」の増員対策を進めるとともに、 各地区の状況を踏まえ研修を実施していく。また、広域マッチング会議の頻度を上げること等により、マッチングに繋が る取り組みを強化する。

出会いから成婚まではある程度のタイムラグがあることは事実であるが、出会い場の設定や交際件数の増加が現段階では成婚数の増加に繋がっていないことを踏まえ、その要因を分析するとともに、交際後の支援やフォローの在り方ついても研究していくとともに、地域全体として結婚に前向きになる雰囲気づくりや結婚を応援 する雰囲気づくりに取り組む。

急増する相談者の希望に応えるため、お見合い相手の自己検索システムの導入など相談者ニーズに基づいたサービスについて、「はびこ」及び「はびこ制度」と有 機的な連携の可能性など導入の可否や手法について具体的に検討する。

・「しまね縁結びサポート企業」担当者を対象とした研修会を実施するなどし、結婚支援の必要性や留意事項についての理解を深める機会を提供する。 ・地域振興部やふるさと島根定住財団と連携し、UIターン施策と一体となった事業を展開する中で、継続可能で有効な手法を構築していく。

事務事業評価シート別紙(3以上の成果参考指標がある場合のみ記載)

事務事業の名称

結婚対策強化事業

成果参考指標の目標(実績)

項番		成果参考指標名等	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
	指標名	メールマガジン「恋みくじ」の登録者数	目標値	3,300.0	3,600.0	3,900.0	4,200.0	4,500.0	
3			取組目標値						人
3	式·	センター(県)が配信する出合いイベ	実績値	3,093.0	477.0				
	定義	ント情報メールの登録者数(累計)	達成率	93.8	13.3	_	_	_	%
	指標名	出会いイベント等の実施回数	目標値	70.0	79.0	86.0	93.0	100.0	
4			取組目標値						回
4	式·	県が支援して市町村(地域)や「はぴ こ」が実施する年間開催回数	実績値		137.0				
	定義		達成率	_	173.5	_	_	_	%
	指標	縁結びボランティア「はびこ」登録者 数	目標値	180.0	210.0	240.0	270.0	300.0	
5	名		取組目標値						人
	式·	「はぴこ」登録者数(累計)	実績値	176.0	211.0				
	定義		達成率	97.8	100.5	_	_	_	%
	指標名		目標値						
6			取組目標値						
	式· 定義		実績値						
			達成率	_	_	_	_	_	%
	指標		目標値						
7	名		取組目標値						
	式·		実績値						
	定義		達成率	_	_	_	_	_	%
	指標		目標値						
8	名		取組目標値						
	式·		実績値						
	定義		達成率	_	_	_	_	_	%
	指標名		目標値						
9			取組目標値						
	式・		実績値						
	定義		達成率	_	_	_	_	_	%
	指標		目標値						
10	名		取組目標値						
	式・		実績値						
	定義		達成率	_	_	_	_	_	%